

障害児の豊かな教育のための整備を求める請願署名

(請願人) ゆたかな障害児教育を求める会

(請願趣旨)

兵庫県には28校(2024年度)の県立の特別支援学校があり、障害のある多くの子どもが学んでいます。私たちは、障害があっても生まれ育った地域でともに学べる「インクルーシブ教育」の浸透を望んでいますが、特別支援学校への入学希望者は増え続け、この10年で1.2倍の人数になりました。兵庫県も学校の新設を進めていただいているが、未だ教室不足で日々の学習に困る事態が進んでいます。また、設置から40年以上経過した学校では雨漏り、壁の破損など老朽化が深刻です。トイレも和式が多く使いにくく困っています。健康への配慮が必要な子どもが多いのに体育館には冷暖房がなく、猛暑や極寒の中、危険な状態です。

教職員不足も深刻です。不十分なICT環境でデジタル化を拙速に求められ、仕事量は増える一方なのに国の定める定数は20年変わらず余裕が全くない人数なので、子どもの教育にも支障をきたしています。県下広い地域からいろいろな障害のある子どもが入学してくるので、スクールバスの十分な配置や通学保障のみならず教育的な意義からも、寄宿舎の充実も必要です。

このように、障害のある子どもが安全に、そして笑顔で学ぶための条件整備のさらなる充実を願って、以下のことをお願いします。

(請願項目)

- (1) 雨漏りがひどい、トイレの様式が古いなど、古くて不便な施設設備を改善してください。
- (2) 教室や運動スペースの不足で学習に支障をきたしています。改善してください。
- (3) 教員不足が深刻です。地域の小中学校も含めて十分に配置され、過重になっている仕事量を減らしてください。
また、国に定数法の見直しを意見してください。
- (4) 医療的ケアの必要な子どもも含めて、希望する子どもがみんなスクールバスに乗れるようにしてください。
- (5) 寄宿舎を充実してください。

お名前	ご住所

*署名は、兵庫県外の方でもできます。年齢制限はありません。

*お知り合いの方にも広げてください。5名揃わなくてもけっこうです。

*この署名は、県議会提出以外の目的には使用しません。

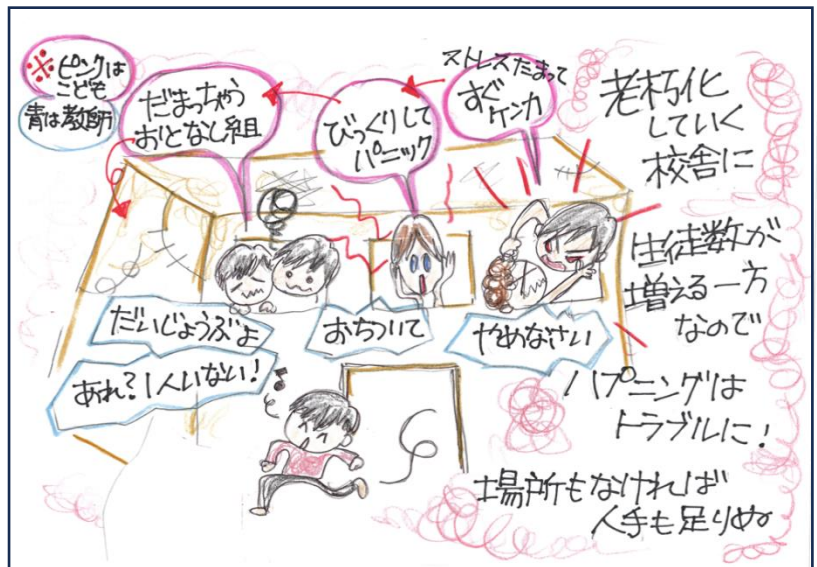
障害があっても豊かな教育を受けられるように

安心してのびのび学べる
学校にしてください



支援にあたる先生を
増やしてください

障害がある子どもが通っています
特別支援学校のリアル
実は実話!!
わたしたちの**学びの力**をうばわないで!!



特別支援学校には人とお話ししたり、思いを伝えたりするのが苦手な子が多くなります。教職員や保護者など関係する大人で子ども達の思いを代弁して、教育環境をよくする運動をしています。集まった署名は、県議会に届けて、検討していただく予定です。「数は力」一人でも多くの方の賛同をお願いします!

現在兵庫県には、但馬地域に4校、播磨地域に9校、神戸・阪神地域に11校、丹有地域に3校、淡路地域に1校の県立特別支援学校があります。また、国立や市立特別支援学校も20校あります。通っている子どもは幼稚部から高等部まで約6300名で、年々増えています。みんな苦手なことを抱えながらも、一生懸命学び、友だちと楽しく学校生活を送っています。応援をよろしくお願いします!

ゆたかな障害児教育を求める会

(教職員と保護者など関係者で構成することも応援隊です)

事務局:署名の届け先

神戸市中央区北長狭通5丁目2-10 兵庫県障害児学校教職員組合(高教組会館内)

TEL 078(341)6745

e-mail honbu@hyogo-kokyoso.com